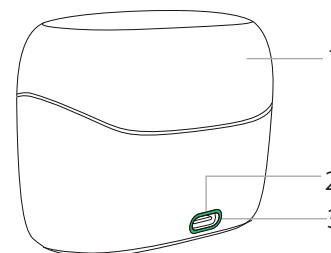




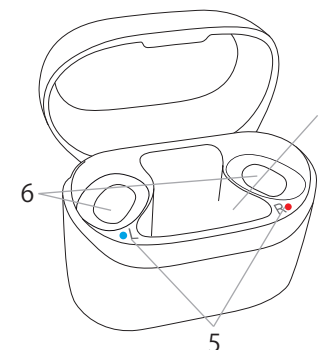
1. インジケーターランプ付
多機能ボタン
2. レシーバーワイヤー
3. マイク孔（音の入口）
4. 充電用接点
5. 耳せん（イヤチップ）
6. レシーバーユニット
7. スポーツロック
8. オープン / プレートモールド
(お客様の耳形状の耳栓
写真はプレートモールド)



補聴器 各部名称



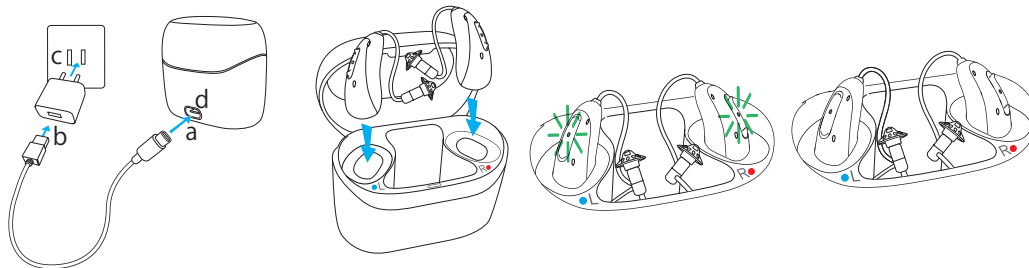
1. 充電器本体
2. 通電確認インジケーター
3. 充電用 USB-C ポート
4. レシーバー格納スペース
5. 右左識別マーカー（赤 R=右）
（青 L=左）
6. 補聴器充電用格納ベイ



充電器 各部名称

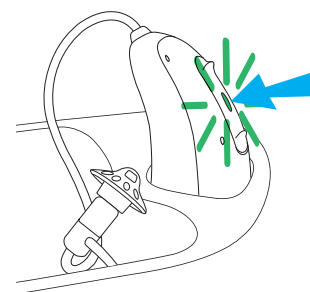
充電開始・完了

1. 付属の USB - C ケーブルを充電器のポートにさし込み、コンセントへ接続します。
2. 充電器に補聴器をセットします。右左はベイ部分の赤青マーカーで確認します。
3. 充電が始まると補聴器の動作確認ライトが点滅を始めます。点滅色で容量がわかります。
4. フル充電されると補聴器の動作確認ライトが点灯します。充電完了までは約 3 時間です。



ランプの状況

補聴器本体の充電状況



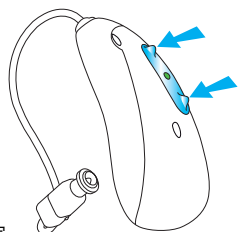
マルチインジケーターの点灯色でどれくらい充電できたか目安になります

本体LED色	本体の残量	充電時間
● ● ● (赤点滅)	0 - 10%	
● ● ● (オレンジ点滅)	11 - 80%	30分 (30%) 60分 (50%) 90分 (80%)
● ● ● (緑点滅)	81 - 99%	
■ (緑点灯)	100%	約3時間



※ 多機能ボタン

この補聴器には、「多機能ボタン」が備わっています。上下の短押し・長押しによって、ボリューム操作やプログラムの切り替え等の役割が割り当てられています。



初期設定

	短押し	長押し
ボタン上部	音量を上げる	プログラム変更
ボタン下部	音量を下げる	電源のオン/オフ

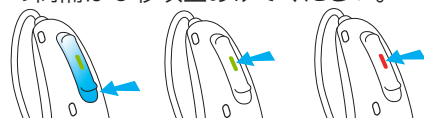
多機能ボタン 1

1. 電源のオン・オフ

補聴器を使用中に電源操作をしたい場合は、多機能ボタンの下部を **3 秒間長押し** します。補聴器の電源オン・オフ時の LED ランプはオンの時には、**緑色 9 回点滅**

オフの時には、**赤色 3 秒間点灯** します。

※ 電源をオンにする際、ボタンを短い間に押しなおすと反応しなくなるため、操作の間隔は 5 秒以上あけてください。



多機能ボタンの下部を押さえる
オン 緑色9回点滅
オフ 赤色3秒点灯

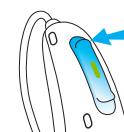
< 補聴器の再起動 >

- ① ボタンを長押しして電源を切ります。
- ② そのまま押し続けていると再起動してグリーンランプが点滅します。

2. メモリーの切り替え

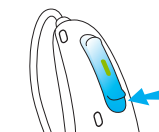
聴こえや聴取環境に応じて、メモリーを最大 4 つまで設定でき、メモリーボタンで呼び出せます。初期設定は、電源が入った時に必ず 1 番目のメモリー（環境別自動）が出るようになっています。多機能ボタンの上部を **長押し** するごとに、2・3…と変更されます。「ポーン」という確認音の回数で、どのプログラムなのかの確認が可能です。

※ 初期設定は環境別自動のみです。
他のプログラムを設定したい場合は
お店での設定が必要となります。



3. フライトモード設定

電波の使用や発信を禁じられるような場所にいる場合は「**フライトモード**」に設定していただく必要があります。電源が切れた状態で LED ライトが緑 ⇒ オレンジ色に光るまで、多機能ボタンの下部を **7 秒間押し** します。



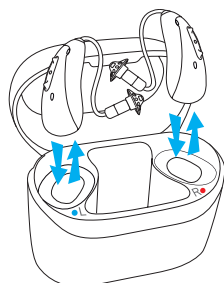
フライトモードを解除したい場合は、電源をオフにした後に再度オンにします。
(電源操作の仕方については「1. 電源のオン・オフ」をご参照ください。)

多機能ボタン 2

補聴器の操作

1. 充電器への出し入れ

- (1) 磁力によって補聴器がきちんと充電器に格納されます。
- (2) 補聴器が格納ベイへ 1/3 ほど入ると下に引っ張られるように正規の位置へ入ります。
- (3) 取り出す場合は、上へ引き上げると簡単に取り出せます。



2. 充電器で充電する前に

充電器へ入れて充電される前に補聴器本体、下部の充電接触部分を、柔らかい布などで拭き、汗やほこりなどを除去します。汚れなどがあるとうまく充電されない場合があります。

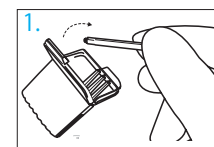
3. 電池残量警告音

補聴器使用中「ポーンポーン」と 2 回鳴る電池残量の警告音が聞こえることがあります。警告音が出てもそのまま使用を続けると、充電がなくなり、補聴器から音が聞こえなくなります。もし警告音が鳴ったらできるだけ早く充電を行うようにしてください。警告音は最初鳴ってから **30 分おきに複数回** 鳴ります。

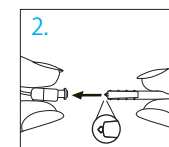
聞きにくくなる原因のひとつに、ワックスフィルターの耳あか詰まりがあります。定期的に交換願います。

ワックスフィルター交換

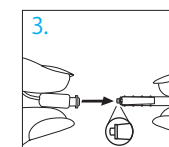
(別 売)



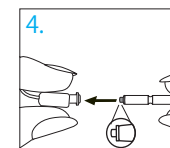
- ① ワックスフィルター治具をケースから取り出します。



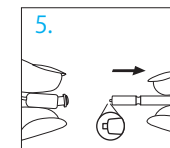
- ② 何もついていない方をレシーバーに差し込みます。



- ③ 差し込んだ後 ゆっくり引き抜きます。



- ④ 新しいワックスフィルター側をレシーバーに差し込みます。



- ⑤ そのまま治具を引きフィルターがレシーバーの先端にある事を確認します。